

競技注意事項

1. 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則及び本大会要項によって行う。
2. 招集は、次の通り行う。

	招集開始	招集終了	招集場所
トラック	競技開始30分前	競技開始15分前	招集場所は、100mスタート付近倉庫前で行う。
フィールド	競技開始50分前	競技開始30分前	

- 招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を認めない。
 - リレーのオーダー用紙は、予選・決勝とも1時間前までに招集所に提出すること。提出がなければ棄権とみなし、出場を認めない。
 - 練習は、サブトラックで行うこと。
3. トラックのレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。決勝のレーンについては、主催者が抽選して決定する。
 4. 100mは、予選のタイム上位16名を選び、決勝を2組に分けてタイムレースで行う。
 5. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。
中学男子 1.35-1.40-1.45-1.50-1.55-1.60-1.63～以後3cm
中学女子 1.15-1.20-1.25-1.30-1.35-1.40-1.43～以後3cm
 6. 棒高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。
中学男子・高校女子 2.20-2.30-2.40-2.50-2.60-2.70～以後5cm
 7. スパイクのピンの長さは8mm以内とする。（ただし、やり投・走高跳は12mm以内）
 8. 長距離競走は、次の時間で打ち切る。
中男 1500m…7分 中女・一高女 3000m…13分
一高男 5000m…19分（1組のみ20分）
 9. 走幅跳については、次の計測ラインを設け、それ以下は計測しない。
中学男子 4m50 中学女子 3m50
 10. 中学男女砲丸投については、次の計測ラインを設け、それ以下は計測しない。
男子 6m00 女子 6m00
 11. トラック競技で、タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定について、同記録があり、レーン数が不足する時は、写真判定主任が、同記録者の写真を拡大して、タイムだけでなく、より細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決まらない時は、着順を優先して抽選する。
 12. 参加者の競技中の発病・負傷に関しては、主催者は応急処置以外の責任は負わない。
 13. 競技者以外の者は、トラック及びフィールド内の立ち入りを禁止する。
 14. 競技終了後の退場については、係員の指示による。
 15. 更衣は、管理棟内の男女別更衣室を使用すること。貴重品は各自で保管すること。
 16. スパイクシューズのまま管理棟（トイレ・更衣室等）に行かないこと。

※ 北九州市陸上競技協会のホームページに北九州地区の情報を掲載しています。
<http://frk.meet7.org/krk/>